

2022年1月28日

報道関係各位

コーヒー由来の成分「トリゴネリン」を徹底探求 高年齢層向けコーヒー飲料開発への新たな取り組み ～ダイドードリンクと筑波大学が共同研究を開始～

ダイドードリンク株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役：中島 孝徳、以下ダイドードリンク）は、コーヒー由来の成分の中から「トリゴネリン」に着目し、「トリゴネリン」の認知機能改善効果に関する共同研究を開始いたしました。

ダイドードリンクは、1975年の創業以来、「ダイドーブレンド ダイドーブレンドコーヒーオリジナル」を中心に多くのお客様にコーヒー飲料をお届けしてまいりました。そのような中で、日本国内においては高齢化や消費者の健康志向が進むなど社会が大きく変動してきました。そうした市場の変化に、長年ご愛顧いただいているお客様から当社に対してご期待を寄せる声をいただいております。また、当社グループの2030年のありたい姿に掲げる「世界中の人々の楽しく健やかな暮らしを創出するDyDoグループへ」の実現に向けて、コーヒー飲料において高年齢層を対象に健康志向に訴求した商品をお届けできないかと検討してまいりました。

コーヒーには、カフェイン、ポリフェノールなどの成分が含まれていることが知られています。当社はこれらコーヒー由来の成分の中から、認知機能改善効果が期待されている「トリゴネリン」に着目いたしました。

そしてこの度、食品成分と記憶学習に関する研究実績をお持ちの筑波大学 磯田博子教授（研究総括）らとともに、「トリゴネリン」の認知機能改善効果に関する共同研究を開始し、ヒト神経細胞やマウスを用いたトリゴネリンの作用機序の解明に取り組んでまいります。

高齢化社会の到来により、コーヒー飲料の業界にも健康志向の大きな波が押し寄せてきております。今回の研究成果の先に、当社の商品における付加価値の持続的な向上や科学的根拠に基づいた信頼性の高い商品づくりを見据え、当社は事業拡大の基盤となる研究、開発を進めてまいります。

DyDo グループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をスローガンに、高い品質にいつもサプライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいしさと健康をお客様にお届けします。

本報道資料に関するお問い合わせ先

ダイドードリンク株式会社 コーポレートコミュニケーション部 担当：正本/野口

〒530-0005 大阪市北区中之島 2-2-7 中之島セントラルタワー18F

TEL：06-6222-2621 FAX：06-6222-2623